

# 大森

Oomori

# 美都子

Mitsuko



一周年を迎えた日に、  
スタッフと記念撮影



大森 美都子さん

真庭市蒜山上長田在住。人と自然の共生をテーマにした観光文化発信拠点、GREENable HIRUZENのスタッフとして、オープン以来、同施設を訪れる数多くのお客様と関わる日々を送っている。

7月15日で一周年を迎えたGREENable HIRUZEN。大森美都子さんは、オープン当初から、お客様に一番身近な場所で働くスタッフの一人です。ショッップやミュージアムの受付などで、さまざまなお客さんを迎えてきました。前職は保育園の支援員だったという大森さんが、全く違う業界に飛び込んだのは、昨年の6月に故郷である蒜山に帰ってきたのがきっかけ。ショッップもアパレルも経験が無かつたそうですが、直接で社長や支配人から掛けられた、「縁だから」という言葉に後押ししされて、じゃあやってみようと思ったそうです。

## 「縁で新しい世界へ」

てきました。これからも共感してくださる人や企業とつながって、輪が広がつていっていいですね」と、大森さんはブランドのこれからに思いをはせます。「地元の人にも、もっと気軽に足を運んでもらえる場所にしていきたいです。気負わずに、スタッフとおしゃべりをするくらいの感覚で気軽に来ていただけたら」。GREENable HIRUZENを訪ねると、きっと温かな笑顔に出会えることでしょう。

# 真

M A N I W A B I T O

# 庭

# 人

最初は商品を覚えるのも説明するのも初めてで苦労したのですが、商品のストーリーや作り手の思いを伝えられるようになり、自分の説明を聞いたお客様が納得して商品を購入してくれたときはうれしかったと大森さん。「商品のことをお話する」とで、お客様が家に帰ったときに何か気づいていただけで、ライフスタイルを変えていくきっかけになれたら、すごく素敵だなって。それがこのショップのコンセプトなんです」と語ってくれました。

## 「ブランドへの思いと」これから

「GREENableの『ブランド』を通じて、商品のコラボとか、マルシェとか、人と人のつながりも増え

34

2022